

氏名	江口のぞみ	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	精神看護学				
学位	博士（保健学）				
学歴	2003年 兵庫県立看護大学看護学部看護学科卒業 2012年 東京大学大学院健康科学・看護学専攻精神看護学分野博士前期課程修了 2019年 東京大学大学院健康科学・看護学専攻精神看護学分野博士後期課程単位取得満期退学（2020年修了）				
経歴	2003年 精神医学研究所附属東京武蔵野病院 看護師 2006年 兵庫県立大学看護学部看護学科 助手 2019年 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科精神看護学 准教授 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 精神看護学分野 客員研究員				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本災害看護学会、日本GID学会、日本精神障害者リハビリテーション学会、日本看護管理学会、日本精神保健看護学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	看護学専門分野教科書シリーズ 精神看護学援助論	共著	あり	理工図書、315ページ	編者・著者：小俣直人，近田真美子，北川明 著者：江口のぞみ他	2024.1
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	ポジティブ感情を向上させる創作フラダンス(健康フラ・介護フラ)をみんなで踊ろう	共同	日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会，神戸市		秋山美紀，栗原志功，指田睦生，森田牧子，江口のぞみ，小川千恵子，木村諭志	2023.5
2	正木明さんと仕天気予報の活用術 かしく備えよう！今日から天気予報の見方が変わるかも!?	共同	日本災害看護学会代25周年次大会，姫路市		立垣祐子，伊藤愛，石橋信江，宇治丸圭子，江口のぞみ，神崎初美，夏目恵美子，松清由美子	2023.9
3	精神疾患を有する患者の『褥瘡予防ケア』のこれから -褥瘡発生の実態をふまえた看護の課題-	共同	第43回日本看護科学学会学術集会，神戸市		山口玲子，野津美由紀，宮前奈央，加藤勇人，庄司寛子，立垣祐子，西村充弘，江口実希，紀ノ岡浩美，江口のぞみ	2023.12
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	性別違和の治療が当事者の生活の質および精神的健康に与える影響		研究代表者	2022.4-2025.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	精神看護学Ⅰ		1	自分自身のメンタルヘルスについて、具体性をもって理解できるように、事例や映像資料を用いて講義をおこなった。		
2	精神看護学Ⅱ		2	精神疾患をもつ人の治療、精神科における基本的人権と倫理的問題について、学生が構造的に理解できるように講義を行った。		
3	メンタルヘルス論	○	5	科目責任者として、メンタルヘルスの回復・保持・増進に必要な支援を総合的に理解でき、主体的に学習できるように、授業を構成している。講義（総論）とグループワークを担当した。		

4	看護基盤科学 臨床薬理学		3	薬物療法に関わる臨床判断、症状マネジメント、安全な服薬管理等について、事例を通して議論し、看護実践への活用について検討した。
5	看護学演習（精神看護）		15	精神看護学領域の研究論文を中心に文献検討を行い、実践課題を探究するための研究方法を指導した。先行研究や教員・学生の経験に基づき、議論を行いながら、論文作成、発表に向けての指導を行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	精神看護学Ⅱ		8	3年次生に対して「場面の再構成」と「ケアプランの作成」演習の指導を行った。学生間で活発にディスカッションを行い、理解が深まるように構成した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	総合実習		2023.7	4年次生に対して精神科デイケアでの実習指導を行い、精神障害をもつ人の理解と地域で必要な支援を統合的に学べるように調整した。
2	精神看護学実習	○	2023.10-12	科目責任者として、実習を構成し、3年次生に対して臨地、学内演習、遠隔での実習指導を行った。精神障害をもつ人の理解と看護を学べるように医療機関や地域施設の実習指導者と調整を行った。
3	IPW実習		2023.10	教員ファシリテータとして、学生チームの学習・実習環境を整備し、チーム活動が円滑に進むように支援した。
(4) 論文指導				
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	卒業論文		2023.4-2023.12	主指導 3名 副指導 0名
2	修士論文		2023.4-2024.3	主指導（指導教員） 0名 副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	看護研究指導		2022.4-	埼玉精神神経センター内の研究チームが実施する看護研究（11演題）について、計画立案、実施、分析、論文作成の指導を行なった。
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ 開催年月
1	埼玉未来大学ライフデザイン科		埼玉未来大学	心をつなぐコミュニケーション 2023.4
2	埼玉県立大学一般公開講座		埼玉県立大学	家族のためのリカバリートーク 2023.10
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	一般社団法人Spring 共同研究「性暴力被害経験に関する質的研究」調査チーム		分担研究者	2017.10-
2	日本災害看護学会		社会貢献・広報委員会委員	2021.9-
3	さいたま市精神保健福祉審議会		審議会委員	2021.9-
4	ウェルビーイング学会学会誌編集準備委員会		準備委員	2024.2-
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	埼玉県社会福祉協議会	ふくしミニミニ動画～ちょこっと福祉ライブラリー～ 「LGBTQについて」	2024.2-

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学科等における委員会等	看護学科3年生担任	2020.4-2024.3
2	学科等における委員会等	国試対策プロジェクト	2020.4-2024.3
3	学科等における委員会等	助産師・保健師関連科目履修者選考委員	2023.4-2024.3
4	学科等における委員会等	看護学科カリキュラム運営検討会	2023.4-2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	埼玉県立大学ジェンダーサークルいろえんぴつ顧問（2023.6-） 「知事と埼玉県立大学学生との意見交換会」出席（2024.2）		